



YOSHINO Shin



KURIBAYASHI Satoshi

特別展 光の三重奏

～ネイチャー・フォト・ワールド～

2007年 1月12日(金)～2月12日(月・祝)



NANBA Yukio

□休館日 毎週月曜日 (2/12は開館) □開館時間 午前10時～午後6時 (入館は午後5時半まで)

□会場 岡山市デジタルミュージアム 4階企画展示室 (JR岡山駅西口正面)

□主催 岡山市デジタルミュージアム、山陽新聞社

□後援 日本自然科学写真協会、オリンパス イメージング株式会社、岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山市連合町内会、岡山市連合婦人会、岡山市老人クラブ連合会、岡山県小学校長会、岡山県中学校長会、岡山県高等学校長協会、岡山県PTA連合会、岡山県高等学校PTA連合会、社団法人岡山市歯科医師会、財団法人岡山県郷土文化財団、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、岡山県写真材料商組合、日本野鳥の会岡山県支部、岡山の自然を守る会、西日本旅客鉄道株式会社岡山支社

□協賛 EPSON、コカ・コーラウエストジャパン株式会社、日宝総合製本株式会社、寿司・割烹 喜怒哀楽

□協力 メディアラボNEXT岡山店、株式会社関西エクセル

(順不同)

□入場料 前売り (一般のみ) / 600円
当日一般 / 800円 65歳以上・大学生・高校生 / 500円
※前売り券は主要プレイガイド、ローソンチケット (Lコード62805)、チケットぴあ (Pコード687-067) などで発売しています。
※20名以上の団体は当日料金の100円引きとなります。
※中学生以下無料。
障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名は無料。



岡山市デジタルミュージアム



栗林 慧 (くりばやし さとし) 生物生態写真家

1969年フリーの写真家として活動を始める。日本写真家協会新人賞('79)、写真集『The MOMENT』『栗林慧全仕事』で同じく年度賞受賞('92、'02)、写真展でもNikon Salonで開催の「源氏虫」で伊奈信男賞を受賞('79)するなど多数の受賞歴を持つ。独創的な機材の開発をはじめ、生物生態写真の分野で独自の世界を展開。国内だけでなくとどまらず、海外でも活躍している。映像作品も手掛け、2000年には、第41回科学技術映像祭でビデオ作品「草間の宇宙」が内閣総理大臣賞受賞。NHK「地球ふしぎ大自然」をはじめ、テレビ番組の企画、撮影も行っている。このほか、幼児・児童向け書籍・マルチメディアの出版及び写真展を多数開催。

2006年には、科学写真のノーベル賞といわれるレナート・ニルソン賞を受賞。
ホームページは <http://www5.ocn.ne.jp/~kuriken/index.html>



吉野 信 (よしの しん) 動物・自然写真家

1972年フリーの写真家としてスタートして以来、日本国内だけでなくとどまらず、アフリカ、アメリカ、インド、など世界各地で野生動物や自然景観に触れ、その作品をカレンダー、ポスター、雑誌などに発表し続けている。写真展に「野生のパラード」「密林の王者・ベンガルタイガー」「アラスカの詩」「Landscape・息吹」「ザ・グレート・ロッキーズ」「自然は神、野生は友・北アメリカの自然と野生」などがある。NHK文化センター写真大賞、前田真三賞、フジフィルムフォトコンテストなど各社コンテストの審査や講演を行う。最近ではデジタルだけでなくモノクロによる作品創りに意欲を燃やしている。

日本写真家協会会員。ホームページは <http://www.yoshinouiverse.com>

作品に、「ロッキーの野生」「タイガーオデッセイ」「吉野信自然美術館全5巻」「アニマルフェイス、顔・貌・面」など。

光の三重奏

最新のデジタルプリントによる迫力の大画面
自然の輝きと驚きの写真展

～ネイチャー・フォト・ワールド～



難波 由城雄 (なんば ゆきお) 自然写真家

1983年「女郎グモの一生」がアニメ第7回読者コンテストにおいて優秀作。'86年には写真集『ジョロウグモ』を出版、後年韓国版、インドネシア版も刊行される。

また、日本三名園のひとつ、地元岡山の後樂園をテーマにした写真集（『後樂園』'91、『岡山、後樂園の四季』'00）や写真展（『後樂園の四季』岡山・京都・名古屋 '99～'02、『岡山、後樂園の四季』'04オランダ）などに取り組む。

近年『だあれだ？虫の顔』（'06）、『へんな虫百面相』（ポストカード、'05）の出版、新聞連載「ナード？この顔」（'06）など昆虫の顔をテーマにした作品を手掛ける。今回共同出展する栗林慧、吉野信を師と仰いで活動している。日本写真協会、日本自然科学写真協会会員。

日本では、白神山地、屋久島に次いで知床が世界自然遺産になり、人々の自然に対する関心がより高まってきています。この展覧会では、長年にわたって自然の世界に身をおき、生物の生態をはじめとして、自然景観の素晴らしさや驚異を見つけてきた写真家が登場します。世界各地でまさに地球規模の活躍をみせる栗林 慧と吉野 信の自然写真家（ネイチャーフォトグラファー）たち。そして、今回の開催にあたり、彼らが声をかけた地元岡山で地道な活動を続ける難波 由城雄が加わります。

風景、昆虫、動物、天空など、それぞれが得意とする分野を中心にしながら、自然の摂理や景観の素晴らしさを、これからの時代を担っていく子どもたちをはじめとする多くの人々に伝えていきたいと思ひます。そして、自然がいかに人の心を豊かにしてくれるのかを、感じていただきたいと願っています。

【関連行事】ご参加いただくには本展覧会の入場券が必要です。

・ギャラリートーク

日 時：2007年1月12日(金) 13:30～
展示解説：栗林 慧、吉野 信、難波 由城雄
集合場所：4階展示室入口

・講演会

日 時：2007年1月13日(土) 13:30～16:30
会 場：岡山市デジタルミュージアム 4階講義室
演 題：「昆虫撮影の魅力」 講師：栗林 慧
「野生と自然の世界」 講師：吉野 信
「にらめっこ百面相」 講師：難波 由城雄
※事前予約不要・先着80名。
各演題とも約1時間、途中休憩を含みます。
講演終了後、サイン会を行います。



※JR岡山駅西口正面リットシティビル南棟4・5階



岡山市デジタルミュージアム

【お問合せ】 〒700-0024 岡山市駅元町15-1
TEL 086-898-3000 URL <http://www.okayama-digital-museum.jp/>